



ふるさと

ウォッチング

銅メダルリストがやってきた レスリング教室開催



11月20日、アテネ五輪女子レスリングの銅メダリスト浜口京子さんとその父親で「**気合だー!**」のかけ声でおなじみのアニ

マル浜口さんが加茂町を訪れ、子どもたちを対象としたレスリング教室が開かれました。教室に先がけ加茂文化ホール・ラメールで行われたトークショーでは、アニマル浜口さんが「あきらまないで、夢を持ってがんばってほしい」と参加者を激励。また、教室会場となった加茂B&G海洋センターでは、町内外から参加したおよそ60人の子どもたちが浜口さんから実技指導を受けました。終わりに参加者を代表し、加茂レスリング教室代表の高橋祐介さん（加茂小学校5年）が「教えてもらったことを忘れず、大会で良い成績がとれるようがんばります」とお礼を述べました。



実際に銅メダルを手にとってみました

目指せ！NBA 雲南市ミニバスケット ボール交流大会



12月5日、雲南市立三刀屋小学校体育館を会場に、第1回雲南市ミニバスケットボール交流大会が開催されました。

雲南市初のミニバス大会には、市内から4チームが出場。試合は総当たりのリーグ戦で行われ、地元三刀屋MBCが3戦全勝という圧倒的な強さをみせ、初代王座にまさりました。なお大会の結果は次のとおりです。

▼第1回雲南市ミニバスケットボール交流大会結果

- 優勝 三刀屋MBC
- 第2位 久野ボールド
- 第3位 大東ブラックス
- 第4位 加茂遊学クラブ



▼優秀選手（5名）
 上代真央（三刀屋MBC）
 坂田峻一（三刀屋MBC）
 野々村力（大東ブラックス）
 藤原龍太（久野ボールド）
 中林直之（加茂遊学クラブ）

ふるさとに響け 日本太鼓ジュニア コンクール島根県予選大会



11月23日、雲南市立掛合中学校体育館で（財）日本太鼓連盟島根県支部と島根県太鼓連盟の主催による、第7回総務大臣杯・文部科学大臣奨励賞「日本太鼓ジュニアコンクール島根県大会」が行われました。

この大会は、日本太鼓ジュニアコンクール（高校生以下）への予選大会として、また、日本太鼓の普及と振興を目的に開かれています。今年、地元掛合町から3団体（掛合太鼓保存会、掛合太鼓ジュニアA・B）と浜田市、川本町から2団体のあわせて5団体が出場。各団体は素晴らしい演奏を披露し、日頃の練習成果を競いました。

日本太鼓公認指導員による審査の結果、優勝は掛合太鼓保存会、準優勝は石州浜田太鼓少年隊（浜田市）、3位は掛合太鼓ジュニアAに決まりました。なお、優勝団体は3月20日に神奈川県で行われる全国大会に出場されます。



掛合太鼓保存会のメンバー

地域のふれあいの場 木次町商工会女性部 による花植え



12月8日、木次町商工会女性部（川角光子会長）のメンバー14人が、桜土手と秋葉なかよし広場（木次町木次・JR木次駅裏）にそれぞれ設置された花壇に花の苗を植えました。

この日植えられたのは、桜草100本、パンジー400本、葉ボタン100本で、メンバーは桜守の周藤利夫さんから指導を受けながら一本一本丁寧に植えていきました。



川角会長は「今後も四季を通じていろいろな花を植えていきたい。そしていつも花の咲いている公園として、地域の交流の場になれば」と話していました。

井戸端会議に 「散歩の駅」完成



大東町西阿用の若木自治会（高橋敬二会長）では、集落内の親睦や交流の場にと、「散歩の駅」と命名された東屋が完成し、このほど竣工式が行われました。

この施設は、上水道の普及により途絶えた「井戸端会議」を復活しようと計画され、平成16年度コミュニティ助成事業を活用し建設されたものです。

「散歩の駅」の完成により、さらに住民相互の親睦と健康増進が図られ集落の活性化につながるものと期待されています。

また、大東町大東の東町自治会（新田英雄会長）では、同事業の助成を受け、パソコンやプロジェクターなどの視聴覚機器や折りたたみテーブル、イスなどの学習用機材を購入。地域のカルチャー組織やボランティア組織、スポーツクラブの活動などの取り組みに活用される予定です。

【コミュニティ助成事業】

（財）自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源としています。コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報活動の一環として行われています。



高齢者が技と知恵を伝授！ 「わくわく交流会」



吉田町深野の田井公民館で12月2日「わくわく交流会」が開かれ、地域の子どもたちとお年寄りが交流を深めました。

この交流会は、子どもたちにお年寄りちにお年寄りの技術や知恵を受け継いでもらおうと、田井小学校・公民館、地元の高齢者教室が平成2年から毎年行っているものです。

当日は、田井高齢者教室21名の手ほどきで田井小学校の3、6年生42名が、8つのグループ（しめ縄、竹とんぼ、竹笛、紙玉鉄砲、竹馬、お手玉、あやとり、凧作り）に分かれ、竹細工や昔ながらの遊びに挑戦しました。

子どもたちは「おじいさんに丁寧に教えてもらったうれしかった。竹馬は最初うまく乗れなかったけど、何回か挑戦しているうちにだんだん上手に乗れるようになりました」と話し、また、指導したお年寄りは「子どもたちと一緒に楽しく作ることで、自分も元気をもらいました」と話していました。